

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が実施したリバース通貨スワップの入札が、(先週金曜日にアナウンスした2万枚ではなく)5,500枚に留まったことを受けて、引けにかけてはレアル買いが優勢となり、3.61台後半で取引を終えた。市場参加者は、今回の措置が、①中銀が特定の水準を上回るレアル高を許容しないというシグナルなのかどうか、②過去2年間以上実施してきたドル売りに相当する通貨スワップを完全に巻き戻す狙いがあるのかどうか、を依然として見極めようとしており、その狙いが明確になるまで介入効果も限定的なものになると予想される。ブラジルマーケットは足許で政局相場の様相を呈しており、値動きの激しい時間帯が続いているが、政権交代への期待感が上回り、3月以降はレアル買いトレンドに転じている。ブラジル調査会社Datafolhaが19日に公表した世論調査(3月17-18日に実施)によると、「国会議員はルセフ大統領の弾劾決議に投票するべきか?」との問いに対して、68%が賛成と回答した模様(2月の前回調査では60%)。ブラジル民主運動党(PMDB)が連立政権から離脱した場合、弾劾実現シナリオがさらに織り込まれていく可能性が指摘されている。

ブラジル中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは前週の3.54%減から3.60%減へ9週連続で下方修正された。インフレ率(IPCA)見通しは7.46%から7.43%へ引き下げられた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月18日	3月21日	前日比	2月19日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,6242	3,6193	-0,0049	4,0220	-0,4027
	対円	JPY	30,78	30,93	+0,15	28,00	+2,93
	対ユーロ	BRL	4,0838	4,0685	-0,0153	4,4801	-0,4116
円	対ドル	JPY	111,55	111,95	+0,4000	112,63	-0,6800
	対ユーロ	JPY	125,72	125,85	+0,13	125,31	+0,54
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	50.815	51.172	+357	41.543	+9.629
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	366,0	370,6	+4,6	474,1	-103,5
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	14,06	13,97	-0,09	15,92	-1,95
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,67	13,66	-0,01	14,36	-0,70
3 Months US Dollar Libor		%	0,624	0,624	+0,000	0,618	+0,006
CRB Index (国際商品指数)		Index	176,3	176,4	+0,1	159,6	+16,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

